

幽霊が移民する!? 見えない隣人と旅する、神里流ホラーコメディへの挑戦。

岡崎藝術座

Yudai Kamisato / Okazaki Art Theatre

大雄里神

ト門わか / 大村わたる / 松井園



怪談

沖縄公演 (新作初演) 2022. 10.28-10.30

会場: 那覇文化芸術劇場なは一と 小劇場

東京公演 2022. 12.15-12.19

会場: 東京芸術劇場シアターイースト

岡崎藝術座
OKAZAKI ART THEATRE

那覇文化芸術劇場なは一と
NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHAI

見えない隣人——幽霊や妖怪は日常に潜んでいる。わたしたちの隣人と言ってもいい。存在するかしないか、そんな議論は不要だ。見える人にしか見えない存在。見たくない人は見えない、とも言い換えることができる。ちなみにわたしは見たことはないが見たい。見えないものがいたっていい。そういう「見えない隣人」が、もしも国や地域を飛び越えたらどうなるだろう？と考えたのが今作の構想のきっかけだ。

戦争や地震などのあとには、幽霊の目撃談が増えるらしい。死者を思うことが、幽霊の誕生につながる。だとすれば、その存在はわたしたちの生活にとってなくてはならないものようである。

なお、イミグレは英語で移民を意味するイミグレーションから採っているが、出入国管理のことである。見えないのは隣人なのか、あるいはその存在を受け入れたくない側の人間か。

時間が経ち、幽霊の誕生理由が忘れ去られてしまったころ、幽霊は出自不明の妖怪になるんじゃないか、そんなことも考えている。

神里雄大

作・演出

神里雄大（かみさと・ゆうだい）

1982年生まれ。劇作家、舞台演出家。越境する人や文化をテーマに、自身の経験も交えた作品を創作する。2006年、『しっぽをつかまれた欲望』（作：パブロ・ピカソ）で利賀演出家コンクール最優秀演出家賞受賞。2018年、『バルパライソの長い坂をくだる話』で第62回岸田國士戯曲賞受賞。国内外の舞台芸術フェスティバルへ招聘多数。平成28年度文化庁新進芸術家海外研修員として2016年10月から2017年8月までアルゼンチン・ブエノスアイレスに滞在。著書に戯曲集『バルパライソの長い坂をくだる話』（2018年、白水社）、『越えていく人——南米、日系の若者たちをたずねて』（2021年、亜紀書房）。セゾン文化財団2022年度セゾン・フェローII。

キャスト

上門みき（うえじょう・みき）

沖縄県出身。フリーランスとして沖縄県を中心に、多岐にわたるパフォーマンスを行う。岡崎藝術座には今まで『琉球怪談』（2021年 原作：小原猛）に参加。主な出演舞台作品に、『9人の迷える沖縄人（うちなーんちゅ）』（2020年-2022年）、『喜劇「人類館」』（2021年）など。出演映画に、中川陽介監督『やくそく』（2021年）など。特技は旗道しほ。



大村わたる（おおむら・わたる）

1988年1月1日生まれ、奈良県出身。神喰う客、青年団所属。唯一無二の雰囲気を持つ俳優。岡崎藝術座には今まで『F-51 アピアシオン、サンボルハ』（2015年-2017年）等に参加。所属劇団以外の主な出演作に、舞台『カノン』（2021年 演出：野上綱代）、『ピピを見た！』（2019年 演出：松井周）、ドラマ『正直不動産』（2022年 NHK）など。



松井周（まつい・しゅう）

1972年東京都出身。1996年劇団「青年団」に俳優として入団後、作家・演出家としても活動を開始する。2007年劇団「セルフ」を旗揚げ、青年団から独立。2011年『自慢の息子』で第55回岸田國士戯曲賞を受賞。近作にKAATキッズプログラム『さいごの1つ前』（2022年 脚本・演出）、影の国さいたま芸術劇場ジャンル・クロスII 近藤良平×松井周「導かれるように間違えよう」（2022年 脚本）など。



© 平岩亨

スタッフ

作・演出：神里雄大
舞台監督：大久保歩（KWAT）／舞台美術：dot architects／照明：高田政義、上田剛（RYU）／音響：西川文章／衣裳：大野知英／映像：嶋田好孝／宣伝美術：bankto LLC．／制作：武田知也（bench）、平野春菜

製作：岡崎藝術座／共同製作：那覇文化芸術劇場なはーと
助成：公益財団法人セゾン文化財団

THE SAISON FOUNDATION

神里雄大／岡崎藝術座『イミグレ怪談』

移動し、越境する人々をテーマにした作品を発表する劇作家・演出家の神里雄大による岡崎藝術座、那覇文化芸術劇場なはーとの共同製作による新作公演！

特設サイト <https://okazaki-art-theatre.com/kaidan/> *9月中旬オープン予定



沖縄公演（新作初演）

【ご来場にあたってのお願い】ご来場前に、なはーと WEB サイトにて「那覇文化芸術劇場なはーとにおける新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」を必ずご確認ください。

公演日程

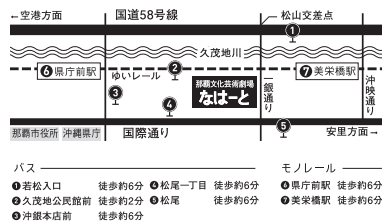
2022年10月28日（金）19:00★
10月29日（土）19:00★
10月30日（日）13:00

※開場は30分前
★終演後にトークイベントを実施予定

会場

那覇文化芸術劇場なはーと 小劇場

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27
※駐車場は関係者専用になりますので公共交通機関をご利用ください。



問い合わせ

那覇文化芸術劇場なはーと

TEL: 098-861-7810 受付時間: 10:00-19:00
(休館日 第一・第三月曜日: 祝日が重なった場合は翌日が休館)
WEB: <https://www.nahart.jp>
E-mail: nahart@city.naha.lg.jp

東京公演

【ご来場にあたってのお願い】ご来場前に、「東京芸術劇場における新型コロナウイルス感染症対策とご来館される皆さまへのお願い」を必ずご確認ください。東京芸術劇場 WEB サイト: <https://www.geigeki.jp>

公演日程

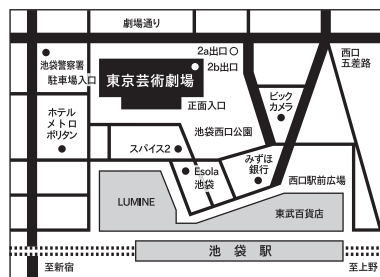
2022年12月15日（木）19:30
12月16日（金）19:30
12月17日（土）14:00 / 18:00
12月18日（日）14:00★
12月19日（月）14:00

※受付開始は開演の1時間前、開場は30分前
★終演後にトークイベントを実施予定

会場

東京芸術劇場 シアターイースト

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
TEL: 03-5391-2111



JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。駅地下通路2b出口と直結。

問い合わせ

岡崎藝術座

Email: ticket@okazaki-art-theatre.com

チケット

金額（全席自由・税込）

一般 3,000円
U24 (24歳以下) 2,000円
18歳以下 1,000円
障がい者割引20% (介助者の方は1名まで無料)

※当日券は500円増、未就学児入場不可
※U24のチケットをご購入の方・18歳以下の方は、当日受付にて身分証のご提示をお願いします。
◎障がい者割引をご購入をご希望の方は、事前にお電話またはメールにてお問い合わせください。当日受付にて障害者手帳の提示をお願いします。なお、車椅子スペースには限りがございます。

チケット発売日 2022年8月27日（土）10:00

取り扱い

那覇文化芸術劇場なはーとチケットサービス

窓口・電話: 営業時間10:00-19:00 (休館日を除く)
WEB: <https://www.nahart.jp> (24時間対応)
TEL: 098-861-7810

主催：那覇市
企画制作：那覇文化芸術劇場なはーと、一般社団法人ベンチ

チケット

金額（全席自由・税込）

一般 3,500円
U25 (25歳以下) 2,500円
18歳以下 無料(予約制)

※当日券は500円増、未就学児入場不可
※U25のチケットをご購入の方・18歳以下の方は、当日受付にて身分証のご提示をお願いします。
※18歳以下の方は、特設サイトにて10月1日（土）10:00よりご予約ください。
◎託児サービスあり。1週間前までに劇場へご予約ください。
<https://www.geigeki.jp/access/support.html>
◎車椅子でご来場の方は、メールにてご連絡ください。

チケット発売日 2022年10月1日（土）10:00

芸術メンバーズ [WEB]先行販売
2022年9月20日（火）10:00～ 9月30日（金）23:59

取り扱い

東京芸術劇場ボックスオフィス

窓口・電話: 営業時間10:00-19:00 (休館日を除く)
WEB: <https://www.geigeki.jp/t/> (24時間対応)
TEL: 0570-010-296

演劇最強論-ing

WEB: <https://www.engekisaikyoron.net/> (24時間対応)

ローソンチケット

WEB: <https://l-tike.com/>

主催：岡崎藝術座
企画制作：一般社団法人ベンチ

提携：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場
助成：芸術文化振興基金助成事業、公益財団法人 全国税理士共栄会文化財団



京都公演も開催！

2023年1月28日（土）14:00 / 19:00 1月29日 14:00
会場：ロームシアター京都